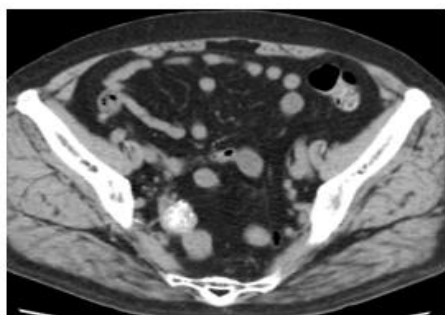
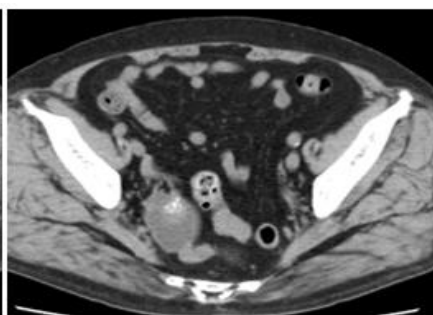


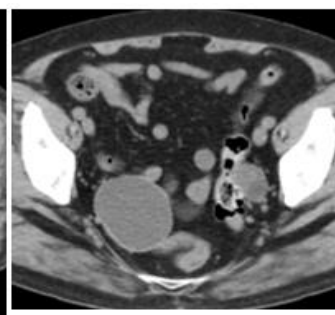
Brenner腺腫



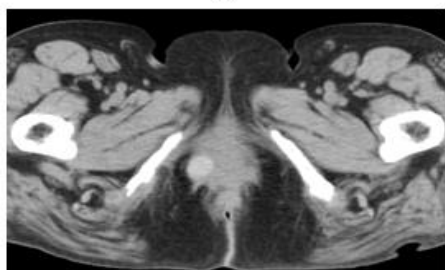
A



B

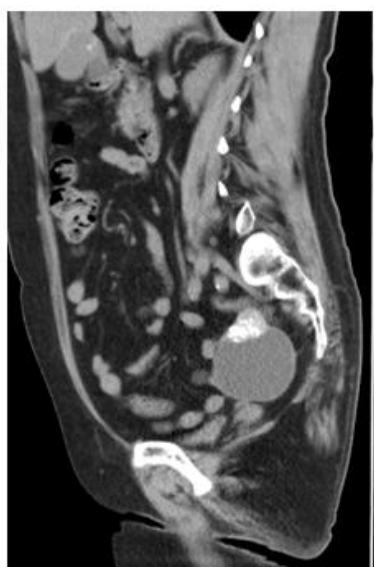


C



D

右卵巣に一致して石灰化と嚢胞成分を有する
充実病変が認められる(A-C)。
腫右側にやや高吸収の嚢胞が左側に淡い小嚢胞
が認められる(D)。



A



B

右卵巣に一致して嚢胞と
石灰化を伴う充実病変が
認められる。
腫右側に高吸収の小嚢胞
が認められる。



A

右卵巣に一致して石灰化、嚢胞
充実性病変を伴う病変が認められる。

嚢右側にやや高吸収の嚢胞、左側に
等吸収の嚢胞が認められる。

Brenner腺腫 Skene腺嚢胞

Case 28 : Skene abscess

Brenner 腺腫

- 組織学的には(尿路系)移行上皮に類似する腫瘍、間質に富む腫瘍
- 小病変では充実性だが大きくなるにつれ嚢胞を含む混合型
- 嚢胞内には粘液が含まれる(mucinous multilocular cyst)
- 石灰化が50－75％で認められる

Brenner 腺腫

- WHO 良性 中間型(Borderline) 悪性 に分類 良性最多
- 間質の線維成分を反映し T 2 W I で低信号
- Diffusion WI ADC値の検討 0.8～1.6

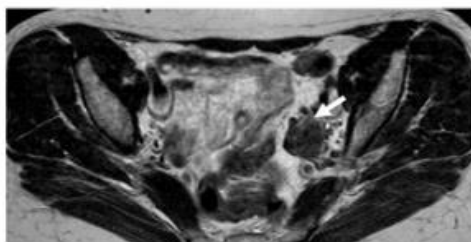
良性ほどADC値は高い（悪性は1.2未満）

Brenner tumor:他腫瘍と併存し偶発的発見

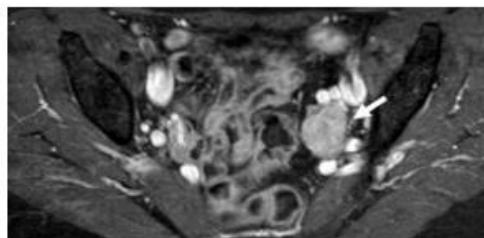
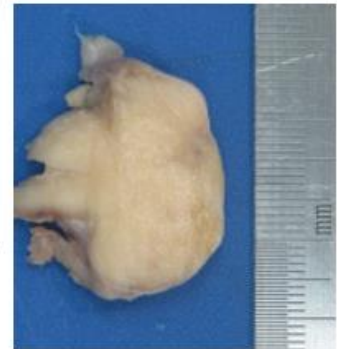
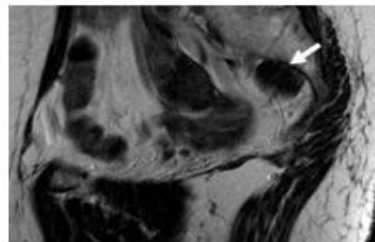


粘液嚢胞腺腫と併存

Brenner 腺腫



T2WI

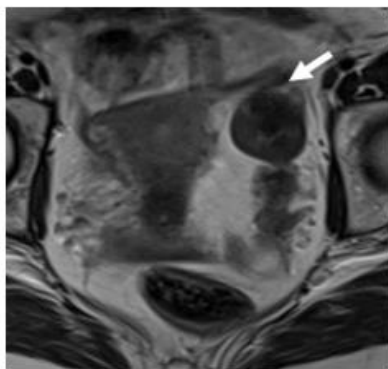


GdT1WI

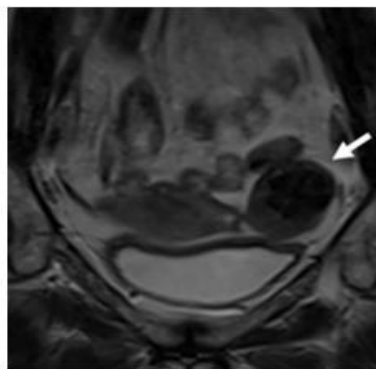
線維成分を反映し
T2WIで低信号

ゆっくりと造影効果を受ける。

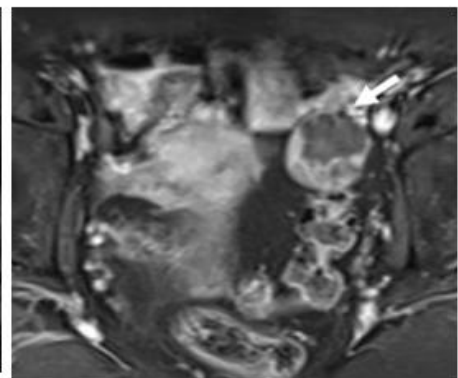
悪性Brenner 腺腫



T1WI



T2WI

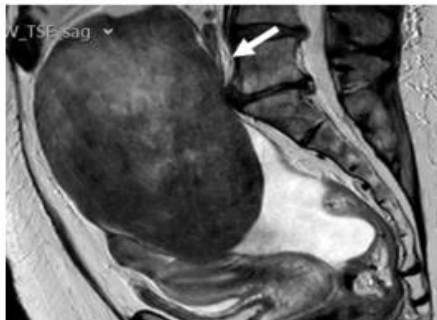


不整な造影効果

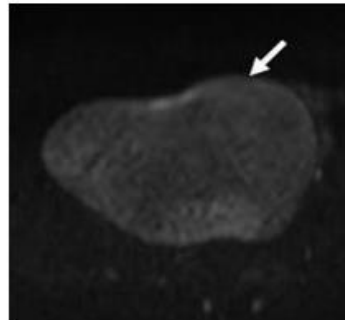
卵巣病変でT2WIで低信号腫瘍

- 卵巣線維腫
- 卵巣Thecoma
- 卵巣Brenner腺腫

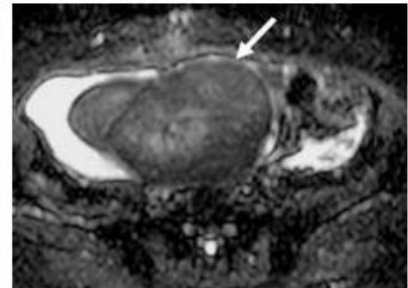
卵巣線維腫 Meigs症候群



T2WI



DWI

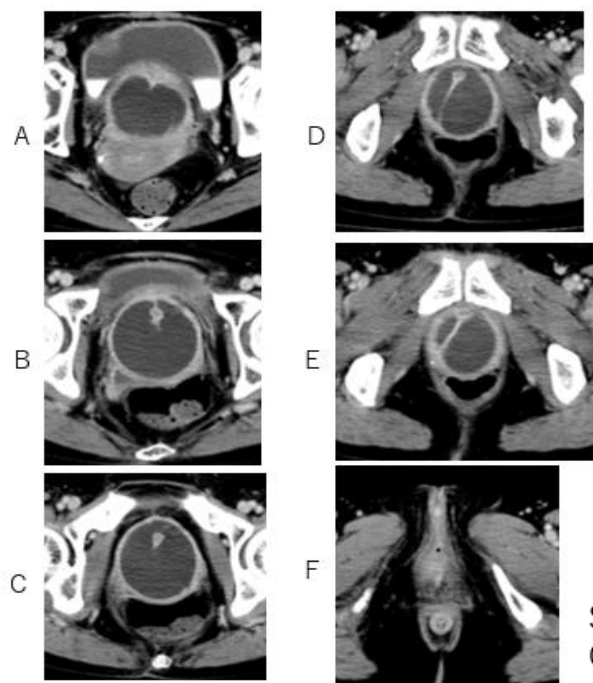


ADCマッピング

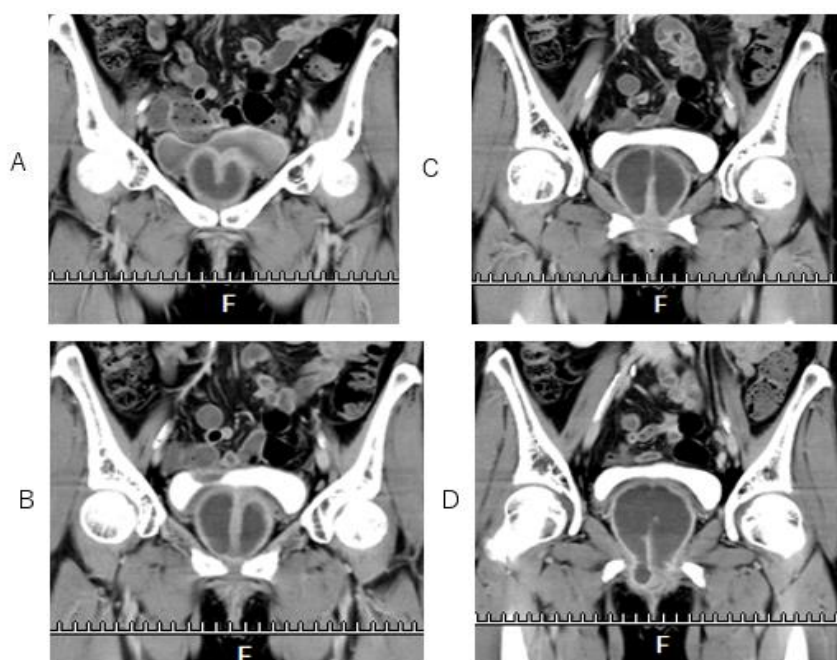
1.24

Brenner腺腫の画像

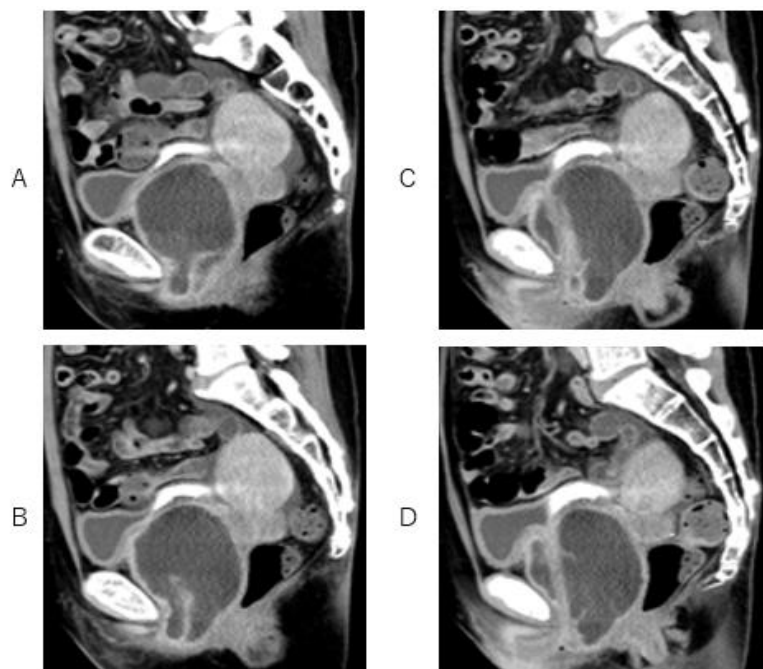
- T2WIで低信号：線維性の間質
- 石灰化を含む
- 大きくなれば粘液成分を伴う嚢胞性
- 他の卵巣腫瘍と併存



Skene腺嚢胞から膿瘍
Case28から引用



冠状断で膀胱下に位置する。組織学的に本例は女性だが
Skene腺は、前立腺組織に類似する。



膀胱下に位置し、Skene腺膿瘍が膀胱を下から圧排している。